調布を耕す会を支える会

2019年度事業報告

調布を耕す会を支える会

はじめに

２０２０年7月２５日（土）定期総会で承認された２０１９年度事業報告と２０２０年度事業計画についてご報告いたします。

日頃より会員の皆様には多大なるご支援を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

今年度はコロナウイルス感染拡大に伴い、通常 5 月に開催されていた定期総会を 7 月に延期して実施致しました。

なかなか先の見えない状況が続くなか、一人一人が感染しない、させないよう十分気をつけて過ごしております。

今後とも引き続きご支援いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

２０２０年8月

調布を耕す会を支える会

会長　舟山　佐智

Ⅰ．2019年度事業報告

1.社会福祉法人調布を耕す会（以下法人と称する）の運営を支援する活動

（1） 財政支援（支える会会費、寄付金等の法人への寄附）

法人運営施設(しごと場大好き、しごと場大好き国領、カフェ大好き、グループホームＤＡＩＳＵＫＩ、グループホームＤＡＩＳＵＫＩパンプキン)の運営を財政面で支えるための財政支援を行ないました。

≪実績≫ １８０万円

（2） 事業支援（バザー、コンサート等の事業実施にともなう人的支援）

主催バザーにおいては、物品依頼のチラシ配布、物品集め、値段付け、販売など積極的に取り組みました。

コンサートにおいては、チケット販売、開催当日の会場誘導などサポートしました。新規会員入会申し込み受け付け、継続会員の会費納入、募金の受付をしました。

（3） 将来構想への支援

将来構想拡大プロジェクトへ役員が参加し、活発な意見交換を行いました。

（4）法人との連携

法人との連携を図りながら、定期の役員会を年５回(新型コロナウイルス感染拡大の影響で３月の定例役員会は中止)、総会を年１回開催しました。

2.会員管理

会員（正会員、個人賛助会員、団体賛助会員）の入会継続維持と新規入会者獲得のため、各種依頼文の作成・発送、法人主催の行事（コンサート、バザー等々）を利用しての呼びかけなどに取り組みました。

正会員、個人賛助会員ともに退会者があり、新規入会も少ないことから、結果的に昨年度より17名の減員となりました。新たな会員獲得のための取り組みが必要です。

２０１９年度会員数（３／３１時点）　２４０名

会員種別	継続	新規	再入会	小計
正会員	１４６名	２名	１名	１４９名
個人賛助会員	８８名	１名	１名	９０名
団体賛助会員	１団体	０団体	０団体	１団体
	２３５	3	2	２４０

3．会員相互の交流活動の実施

会員相互の交流を図るため、交流活動を行ないました。

（1） 花見会

花曇りのなか、満開の桜の下に集い、飲み食べ語り合い、楽しく交流ができました。

実施日：３月３０日(土)　場所：野川公園　参加者：２５名

（2） 暑気払い

夏の夕暮れ時、しごと場大好きに、会員や日頃お世話になっているボランティアの方々が集いました。美味しい生ビール、お酒、食事を楽しみ、大いに語り合い、親睦を深めることができました。

実施日：７月２７日（土）　場所：しごと場大好き　参加者：５５名

4．広報

「支える会」通信発行。偶数月に発行（年６回）A4 両面刷り

今年度も行事中心の紙面になりました。

会員の方プラスということで今年度はホリデープランについて載せることができました。次年度も多くの方々の記事を載せられるよう企画を考えます。

Ⅱ. 2019年度決算報告

２０１９年度　決算

〔収入の部〕　単位　円

科目	2019予算	2019決算	差額	摘要
10 会費収入	1,185,000	1,201,000	16,000	
11 正会員会費収入	870,000	880,000	10,000	176口
12 個人賛助会員会費収入	285,000	291,000	6,000	97口
13 団体賛助会員会費収入	30,000	30,000	0	1口
20 寄付金収入	700,000	534,000	-166,000	
21 一般寄付	10,000	33,000	23,000	
22 賛助募金	690,000	501,000	-189,000	サマー25.3万・年末年始24.8万
30 民間助成金	0	0	0	
50 事業収入	60,000	64,500	4,500	
51 交流活動収入	60,000	64,500	4,500	暑気払い参加費
80 積立金取崩し金収入	0	0	0	
90 雑収入	1,000	20,842	19,842	利息他
当期収入計	1,946,000	1,820,342		
前期繰越金	314,079	314,079		
合計	2,260,079	2,134,421	-125,658	

〔支出の部〕

科目	2019予算	2019決算	差額	摘要
100 運営費	1,000	0	-1,000	
200 事務費	40,000	63,875	23,875	
210 会議費	1,000	0	-1,000	
220 消耗品費	1,000	756	-244	
230 通信費	10,000	12,614	2,614	議案書発送他
240 備品費	1,000	0	-1,000	
250 役務費	26,000	38,212	12,212	郵振口座徴収料金
260 雑費	1,000	12,293	11,293	カフェリニューアルオープン花・不明金
400 事業費	62,000	63,071	1,071	
410 交流活動費	60,000	63,071	3,071	暑気払い
420 啓発・広報費	1,000	0	-1,000	通信紙代
430 会員拡大事業費	1,000	0	-1,000	
800 法人事業支援費	1,800,000	1,800,000	0	
990 地域福祉事業支援金	0	0	0	
999 予備費	0	0	0	
合計	1,903,000	1,926,946	23,946	
単年度収支差額	43,000	-106,604		
収支差額	357,079	207,475		

監査報告書

調布を耕す会を支える会における２０１９年度会計監査の結果、適正と認めます。
２０２０年7月２５日

監査委員　渡邉　和子
監査委員　小山　嘉子

〔当期未処分残金の取扱について〕

1.当期未処分残金

当期剰余金　２０７，４７５円　⇒　**当期未処分残金　２０７，４７５**

2.当期未処分残金の取扱い

① 次期繰越金

次年度の安定した事業・活動運営のため、下記の金額を２０２０年度に繰り越します。

次期繰越金　　２０７，４７５　円

Ⅲ. 2020年度事業計画

１．２０２０年度重点目標

（１）会員拡大（継続維持・新規入会）、会員管理事務を行なう。
（２）社会福祉法人調布を耕す会の各種事業への協力・連携・資金援助等を行なう。
（３）将来構想プロジェクト・グループホーム移転プロジェクトの活動を支援する。

２．社会福祉法人調布を耕す会（以下法人と称する）の運営を支援する活動

（１）財政支援（会費、寄付金等の法人への寄附）
法人の事業・活動が円滑に進められるよう、財政面での支援を行ないます。

（２）事業支援（バザー、コンサート等の事業実施にともなう人的支援）
法人主催の事業実施に際し、積極的支援を行ないます。

（３）将来構想に関する支援
将来構想拡大プロジェクトに役員が参加し、検討事項が具体化できるよう協力します。

（４）グループホーム移転に関する支援
グループホームＤＡＩＳＵＫＩの移転が計画通り行われるよう、必要な支援を行います。

（５）法人との連携
法人と適宜連携しながら支援できるよう、定期の役員会と総会を開催します。

３．会員管理

- 会員データーの保全（入力、管理）
- 会費の管理
- 会員を増やすための取り組み

４．会員相互の交流活動の実施（年間を通して随時）

今年度は新型コロナウィルス感染症の拡大にともない、お花見会・暑気払いの交流活動は中止します。

５．広報

「支える会」通信発行。偶数月に発行（年６回）A4
レイアウトなど検討しながら読みやすく、会の事がわかる紙面づくりをめざします。

Ⅳ. 2020年度予算

２０２０年度　　予算

〔収入の部〕　　単位　　円

科　　目	2019決算	2020予算	増減額	摘　　要
10　会費収入	1,201,000	1,201,000	0	
11　正会員会費収入	880,000	880,000	0	176口
12　個人賛助会員会費収入	291,000	291,000	0	97口
13　団体賛助会員会費収入	30,000	30,000	0	1口
20　寄付金収入	534,000	520,000	-14,000	
21　一般寄付	33,000	20,000	-13,000	
22　賛助募金	501,000	500,000	-1,000	サマー25万・年末年始25万
30　民間助成金	0	0	0	
50　事業収入	64,500	0	-64,500	
51　交流活動収入	64,500	0	-64,500	暑気払い中止
80　積立金取崩し金収入	0	0	0	
90　雑収入	20,842	1,000	-19,842	利息他
当期収入計	1,820,342	1,722,000	-98,342	
前期繰越金	314,079	207,475	-106,604	
合　　計	2,134,421	1,929,475	-204,946	

〔支出の部〕

科　　目	2019決算	2020予算	増減額	摘　　要
100　運営費	0	1,000	1,000	
200　事務費	63,875	102,000	38,125	
210　会議費	0	0	0	
220　消耗品費	756	1,000	244	
230　通信費	12,614	13,000	386	議案書発送ほか
240　備品費	0	0	0	
250　役務費	38,212	38,000	-212	
260　雑費	12,293	50,000	37,707	第2作業所設立準備債償還
400　事業費	63,071	0	-63,071	
410　支援事業費	63,071	0	-63,071	暑気払い中止
420　啓発・広報費	0	0	0	通信紙代
430　会員拡大事業費	0	0	0	
800　法人事業支援費	1,800,000	1,700,000	-100,000	
990　地域福祉事業支援金	0	0	0	
999　予備費	0	0	0	
合　　計	1,926,946	1,803,000	-123,946	
単年度収支差額	-106,604	-81,000	25,604	
収支差額	207,475	126,475	-81,000	

≪調布を耕す会を支える会　会則≫

【第１章　総則】

［名　称］
第１条　本会は 調布を耕す会を支える会 と称する。
［事務所］
第２条　本会は 事務所を東京都調布市布田 3-20-1 とする。
［目　的］
第３条　本会は、社会福祉法人調布を耕す会 の事業運営を充実・発展させるため、資金援助などのさまざまなサポートをすることを目的とする。
［事　業］
第４条　本会は前条の目的を達成するために、以下の事業を行なう。
(1) 社会福祉法人調布を耕す会 の各種事業への協力・連携
(2) 会員管理
(3) その他前条の目的を達成するために必要な事業

【第２章　会　員】

［会員および年会費］
第５条　本会の目的･趣旨に賛同する個人または団体は会員となることができる。
② 本会の会員は、正会員および賛助会員(個人賛助会員、団体賛助会員)よりなる。
第６条　会費および賛助会費は以下のとおりとする。
(1) 正　会　員　1口　5,000円　1口以上
(2) 個人賛助会員　1口　3,000円　1口以上
(3) 団体賛助会員　1口　30,000円　1口以上

【第３章　運　営】

［総　会］
第７条　本会の最高意思決定機関として総会を置く。
② 総会は正会員により構成される。
③ 総会は役員会が召集する。
④ 総会は年１回（定期総会）開催する。
⑤ 総会は必要により臨時に開くことができる。正会員の５分の１以上の要請があった場合には、役員会はすみやかに臨時総会を召集しなければならない。
⑥ 総会は出席者（委任状提出者も含む）の過半数をもって以下の事項を決定する。
(1) 事業計画および予算の決定
(2) 事業報告および決算の承認
(3) 役員・監査委員の選任および解任
(4) 会則の改正
(5) その他会の運営の根本にかかわる事項の決定および会の解散
⑦ 総会の定足数は正会員総数の２分の１以上とする。
［役　員］
第８条　本会は役員の互選により、会長、副会長、会計を置く。
② 役員の任期は２年とし再任を妨げない。
［役員会］
第９条　役員会は総会で選任された役員によって構成される。
② 役員会は会の運営に関わる事項について審議し決定する。

【第４章　会計および資産】

［会　計］
第１０条　会計年度は毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日をもって終わる。

［資　産］
第１１条　本会の資産は次に掲げるものをもってあてる。
(1)　会　費
(2)　寄付金品
(3)　事業収入
(4)　その他の収入

【第５章　会則の改正、会の解散、残余財産の処分】

［会則の改正］
第１２条　この会則は、総会出席者の４分の３以上の決議により改正できる。
［会の解散］
第１３条　本会はその目的を達成するための活動が、著しく困難と判断された場合は、総会において出席者の５分の４以上の決議により解散する。
［残余財産の処分］
第１４条　前条の決定が下されたときは、役員会は総会の決定にしたがい類似の目的を有する他の団体に寄付するものとする。

付　則

［施行期日］
この会則は、２００３年１２月１日から施行する。
この会則は、２００９年６月６日改正、同日施行。

［２００３年度役員の選出の特例］
2003 年度の当初の役員については、本会の規定にかかわらず、「調布を耕す会 2003 年度臨時総会」で選任された者を役員とする。

［２００３年度事業計画・予算の決定］
2003 年度事業計画・予算の決定については、本会の規定にかかわらず、「調布を耕す会 2003 年度臨時総会」で承認されたものとする。

２０１９年度会員一覧（敬称略）

正会員

秋山　良治郎
秋山　玲子
朝日　幸子
朝日　敏幸
浅海　圭子
天田　進二
荒川　美由紀
安藤　光子
安藤　傑
石井　和男
石坂　進
石坂　泰子
石坂　寿子
石坂　勝彦
伊藤　正子
伊藤　嘉吉
伊藤　嘉規
伊藤　富太郎
岩本　里美
岩本　康
植田　賢次
大澤　和広
大澤　靖史
大澤　朋代
大澤　裕子
大森　真人
大森　恵子
大森　由喜
荻原　淑子
奥村　鋭一郎
尾﨑　真子
尾﨑　行雄
尾﨑　洋子
小野　勝志
小柳　顕
小柳　愛子
小柳　新策
小柳　純
小柳　望
勝川　幸子
勝川　誠
加藤　修
加藤　春樹
加藤　信子
亀田　美和子
亀田　倫代
川崎　威
川崎　千晶
川崎　春枝
川崎　誠
川崎　静
川島　明美
川島　フジ子
菊池　正明
菊池　美奈子
北川　良子
櫛田　桂一
櫛田　紀子
久保庭　伊佐夫
久保庭　伊太郎
久保庭　優子
雲野　牧古
小星　忠敬
小山　知恵
小山　知子
小山　嘉子
小山　啓
後藤　志郎
後藤　朋子
後藤　晶子
宍戸　通良
四宮　通
清水　多恵子
杉木　啓吾
住吉　早苗
清野　敦美
清野　里美
清野　豊広
仙波　一二三
仙波　敬
仙波　省二
曽根　弘章
高橋　満子
高橋　泉
高橋　康秀
高橋　佳江
高丸　薫
高丸　格
竹原　叶子
竹原　康
田中　和世
田中　順子
田村　冴未
塚原　瓔子
塚原　克彦
土橋　敬子
寺島　光子
富山　隆行
中嶋　勝夫
生江　幸子
生江　勝
西尾　匡司
西尾　須美子
西尾　宅司
萩生田　瑞穂
長谷川　菊美
長谷川　空
長谷川　廉
林　美保子
林　芳江
原　郁子
原　郁世
原　小弥太
原　峰子
原　良男
深見　圭子
福地　博
福地　秀子
福原　洋子
普後　むつ子
舟山　佐智
洞江　幸男
洞江　和子
堀　政栄
堀　美子
前川　奈央
前川　典久
松村　正夫
三浦　多加子
三浦　大地
三浦　博昭
三角　真智
宮崎　嘉年代
村上　いしの
森　聖子
森戸　基之
山田　優子
山本　滋明
山本　洋子
山本　穎子
吉田　香織
吉田　眞紀
渡辺　栄
渡辺　千尋
渡邉　和子
渡辺　健二
渡邉　昌仁
渡邊　忠昌

個人賛助会員

相田　聡
赤久保　友子
安部　淳也
有馬　芳枝
石川　廣人
石坂　知子
石坂　具紀
石田　一郎
石丸　尚子
磯野　幸子
上田　美枝子
上野　弘一
臼田　紘一
宇都見　幸枝
大菊　健太
大庭　貞江
岡　まゆみ
小川　美和
小川　貴久治
奥岨　希予子
角瀬　敬子
鹿島　恂子
柏　孝夫
柏倉　五郎
片岡　ケイ子
加藤　慎大郎
亀井　百合
亀田　隆弘
亀田　陽子
菊田　文代
熊谷　ミキ子
小笹　和子
児玉　すみえ
小林　ケイ子
小宮山　あい子
佐藤　正子
佐藤　千幸
鹿野　保子
嶋崎　喜一
嶋崎　美代子
清水　恵美子
清野　とよ子
関谷　裕子
千徳　妙
高井　彬
高井　茂登子
高井　寿
武村　恵里
武村　弘幸
田中　敦子
田中　佳壽子
田村　由美子
近田　眞代
土橋　絵理子
土井　敦子
中西　不二子
中村　弘子
中村　紘子
中村　正子
生江　浅子
生江　豊喜
西村　史子
二宮　徳子
野中　進
原　喜代子
平田　美智子
福岡　真理
福島　純子
保坂　孝子
細谷　久美子
細谷　紀子
洞江　美緒
前田　由紀子
松山　潤一
丸山　幸子
丸山　邦子
三浦　ますみ
三國　裕子
三田　恵美
三苫　杏奈
向山　さゆり
森山　善郎
森分　陽子
山川　素子
山口　征子
山口　くるみ
山崎　暁美
横井　もも
吉田　美佐子
渡辺　敦子

団体賛助会員

ワイティーアイ㈱

調布を耕す会を支える会2020年度　役員名簿

役職名	氏　名	所属等
会　長	舟山　佐智	利用者保護者
副会長	田村　冴未	協力ボランティア
副会長補佐	天田　進二	協力ボランティア
会　計	荒川　美由紀	利用者保護者
書　記	清野　敦美	利用者保護者
広　報	寺島　光子	協力ボランティア
監査委員	渡辺　和子	利用者保護者
監査委員	小山　嘉子	利用者保護者

2020年8月

調布を耕す会を支える会　　東京都調布市布田3-20-1

TEL(042)486－1022　FAX(042)486－0232